



ラウンドアバウト（環状交差点）

ボーソーシール

（プレキャスト二次製品とアスファルト舗装の間に用いる防草材）



お問い合わせ先

 株式会社 丸万コンクリート

〒996-0091 山形県新庄市十日町1564-2
TEL.0233-22-6822 FAX.0233-22-9652



<http://www.maruman-con.co.jp>
E-mail info@maruman-con.co.jp

株式会社 丸万コンクリート

コンクリート構造物用ボーソーシール

雑草から道路の景観と安全を守る！

「コンクリート構造物用ボーソーシール」は、舗装体の隙間に雑草が発生して舗装体が破壊されたり、景観を損なうことを防ぐために開発された特殊材料です。コンクリート構造物の施工時にボーソーシールを貼り付けるだけで、シールに練りこまれた防根材(根の忌避剤)の効果で雑草の成長を長期間抑制してくれます。

規格

ボーソーシール T (新設・打換え工事用)
既設の構造物と舗装材の隙間を埋めるため、構造物側面に貼り付けるタイプです。

【製品形状】

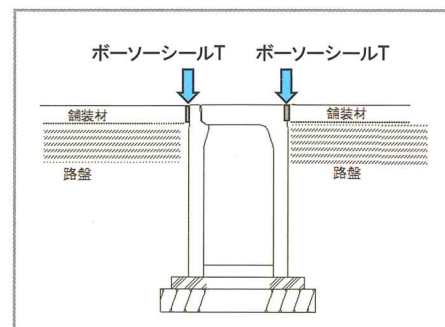
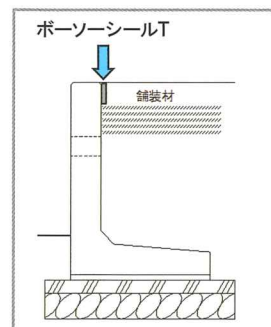
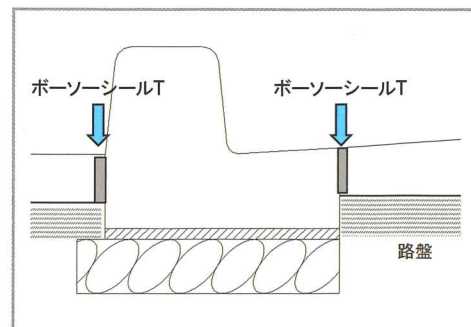
テープ形状 厚さ：5mm 幅：30mm 長さ：10m



製品特徴

- ①雑草の発生と舗装体への侵入・増殖を防ぎます。
- ②忌避剤は水に溶けないので環境を汚染する恐れがありません。
- ③環境ホルモンの疑いがある有害・劇物は使用していません。
- ④雑草を抑制することで景観を維持し、車の通行の支障を無くします。
- ⑤道路の維持管理費が大幅に軽減できます。

貼り付けるだけの簡単施工！



施工手順



①路盤を転圧した後、接着面のゴミ・ほこりを除去してプライマーとして「ボーソーボンド」を吹き付けます。



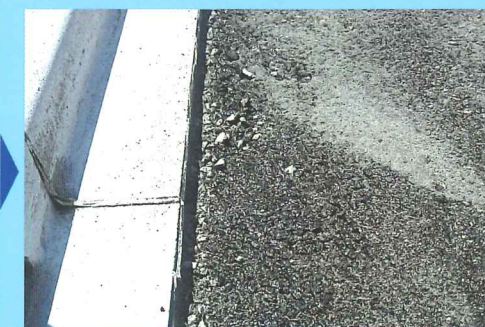
②プライマーが乾燥した後、ボーソーシールTを押し付けて接着させます。



③ボーソーシールTを接着させる際は舗装面と同じ高さになるように調整してください。



④アスファルト舗装直前に剥離紙をはがします。



⑤アスファルト混合物を舗装する際は貼り付けたボーソーシールTがはがれたり傷付かないようにご注意ください。



⑥構造物と舗装材の隙間にボーソーシールTがきちんと挟まれていれば完了です。

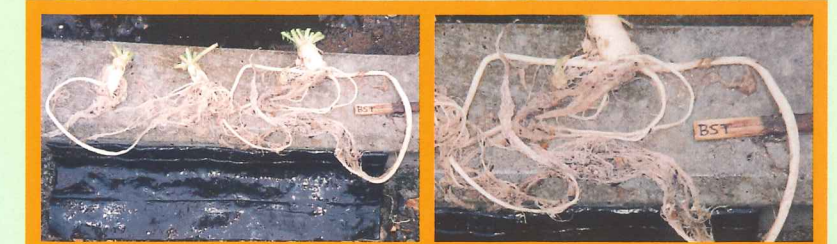
忌避剤の効果検証

忌避剤は枯死させるものではなく、雑草の根の成長を抑制するものです。シールに練りこまれた防根剤は水に不溶なので、環境ホルモンを出さず環境に優しい構造です。

大根による生育実験



ボーソーシールTC



大根の根っこが正常に成長できず、曲がってしまう

ブチルゴム製シート(忌避剤無添加)

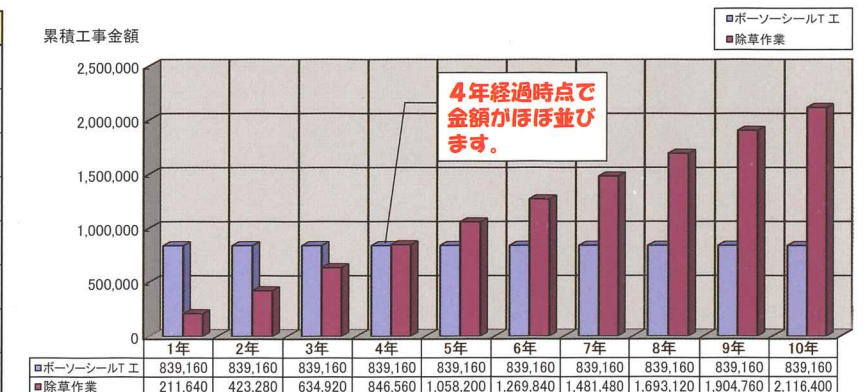


大根の根っこは、ゴムシートを貫通して成長している

ボーソーシールT 歩掛

項目	規格	単品	数量
接着工			
普通作業員		人	0.2
ボーソーボンド		ml	1420
敷設工			
土木一般世話役		人	0.20
普通作業員		人	1.00
雑費		%	2.00
ボーソーシールT	5mm×30mm	m	100.00

除草工の工事金額推移



初期費用は、除草作業よりも高くなります。毎年繰り返すメンテナンス作業を積み上げていくと数年後に逆転します。防根剤が水に不溶なので効果は長期間持続します(約10年間)。長期間景観を美しく保ち、メンテナンスの手間を省くことができます。